

ANTARI

# HZ350



## ▶ 製品の特徴

この度は、ANTARI 社製業務用演出機器 "HZ350" をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

アンタリ「HZ-350」ヘイザーマシンは、HZ-300 の機能そのままにワイヤレスリモコンに対応し、重量も約 2kg 軽量化しました。2.5 リットルのタンク容量を持ち、高い噴霧効率によりドライヘイズを 1 リットルあたり 21 時間生成することができます。LCD ディスプレイの採用により、DMX アドレスなどのシステム設定が容易になりました。W-1 ワイヤレスリモコンによる操作に対応、オプションにより従来の HC-1 タイマーリモコンをご用意しています。



## ▶ スペック

- 電源：AC100V,50Hz-60Hz
- 出力：2,000 cu.ft / min
- タンク容量：2.5 liter
- 出力レート：21 hr / liter
- 付属：W-1 ワイヤレスリモコン
- オプション：HC-1 タイマー
- エアプレッシャー：30 Psi
- DMX：対応
- 寸法：L 491.8 W 273 H 314.5
- 重量：14.2 Kg
- リキッド：HZL-1 ヘイズリキッド

# 安全上のご注意

ご使用前に、かならずよくお読みください。

## 警告

	●演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。一般用照明器具として使用する製品ではありません。
	●器具の本体質量に見合った取付金具を使用してください。取付金具の選定を間違えると落下し、物的損害・けがの原因となります
	●器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面との距離を充分に取って、正しく取り付けてください。近すぎると、火災の原因となります。
	●器具の使用角度に制限のある器具があります。使用角度範囲を超えると、器具の破損、電球の破裂の原因となります。
	●器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取り付けてください。接触していると火災の原因となります。
	●器具の使用前および使用直後は、本体周辺を触らないでください。本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。
	●器具を分解したり改造しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
	●煙が出たり変なニオイがするなどの異常状態のまま使用しないでください。故障・破損・事故・火災・感電等の原因となります。
	●異常と思われるときにはすぐに電源プラグを抜き、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因の究明ができない場合、ご購入店に修理を依頼してください。

## 注意

### 1. 使用環境・使用条件について

- この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、感電・火災の原因となる場合があります。
- この器具は防水、防沫使用ではありません。万が一、水やフォグリキッドが本体内部に入った場合は、速やかに本体の電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店または正規代理店に連絡してください。
- この器具は使用中に噴出ノズルが非常に熱くなりますので、人や動物に直接ノズルを向けることはやめてください。
- この器具は使用中にノズルから60cmの範囲に入らないでください。やけどする恐れがあります。
- この器具は風通しの良い場所に設置してください。また本体に搭載された空気口は塞がないでください。尚、適切な換気を得るために本体から最低20cm以内に物を置かないようにしてください。
- この器具は最高周囲温度以下で使用してください。破損・変形・火災と電球の破裂の原因となる場合があります。
- 湿気や水気のあるところで使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- 不安定な場所や燃えやすいもの近くで使用しないでください。倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
- 可燃性の液体をフォグリキッドに混入することは絶対にやめてください。
- この器具にはANTARI社製の水性フォグリキッドのみを使用してください。ANTARI社製のフォグリキッド以外を使用するとポンプやヒーター等の内部パーツが詰まったり、故障に繋がる恐れがあります。
- 本体を移動させる際は必ずタンク内のフォグリキッドを空にしてください。
- 安全のため、本製品に付属された電源ケーブルのみを使用してください。
- AC100V、50/60Hzにてご使用ください。

●故障が生じた場合はお手数ですが、必ず販売店もしくは正規代理店に連絡してください。また、無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

### 2. 取付・設置について

- 器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みになって下さい。また、お読みいただいた後は大切に保管して、必要ときに参照してください。
- 器具の取付・設置は正しい知識・資格を有する専門家がこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
- 据付施工は、電気工事士などの熟練した専門家がこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
- 器具の取付・設置に方向性のある器具があります。指定外の取付は器具本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付時は、落下防止ワイヤーを正しく取り付けてください。確実に取り付けないと、取付金具の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。

### 3. 使用前の準備について

- 器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読み下さい。また、お読みいただいたあとは大切に保管し、必要ときに参照してください。
- 器具の使用前の準備は正しい知識・資格を有する専門家がこなしてください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
- 電源接続は、取扱説明書に従って確実にこなしてください。接続が不完全な場合、接触不良による火災の原因となります。

### 4. 使用方法について

- 器具を取り扱う場合は正しい知識・資格を有する専門家がこなしてください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
- 器具の取付に方向性のある器具があります。指定外の取付は器具本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付時は、落下防止ワイヤーを正しく取り付けてください。確実に取り付けないと、取付金具の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具の安全シールド（レンズ・保護網など）を取り外して使用しないでください。破裂などによる火災・やけど・けがの原因となります。
- 地震などの天災のあと、再使用前に専門家が点検をおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。

### 5. 保守点検について

- 器具は日常点検を実施してください。点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
- 器具の点検・整備は専門家がこなしてください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
- 部品交換・清掃時は必ず電源を切ってください。電源を切らないと感電する場合があります。
- 電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
- 安全シールドに亀裂がないか日常点検し、点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
- 電源ソケット・リフレクタは日常点検し、点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
- 器具のネジ類は振動でゆるむ場合があります。取扱説明書に従って適切な処置をおこなってください。
- 埃や紙吹雪等が溜まったままで使用しないでください。清掃してください。

●交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づいて処置してください。

### 6. 保管時について

- 埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい場所に保管しないでください。故障・絶縁不良の原因となります。
- 安全シールドに損傷を与えないように保管してください。安全シールドの効力をなくす原因となります
- 再使用するときは、点検を必ずおこなってから使用してください。感電・火災の原因となることがあります。

### この取扱説明書について

製品の機能は、改良のため変更されている場合があります。そのため、技術的なデータおよび製品の図面・写真が実際と異なる場合があります。本書に記載の商品名等は、各社の商標または登録商標です。

## メンテナンス

### メンテナンス

ヘイズマシンはヒーターユニットの目詰まりで出力できなくなる可能性があります。

ヒーターユニットの目詰まりの際は、保証対象外となります。

下記注意点に留意していただくことで、商品の寿命を延ばすことが可能です。

使用しない際には電源をオフにしてください。常時電源がオンの状態ですと、ヒートアップとクーリングを行っており目詰まりの原因となります。古いヘイズリキッドや他の液体が混ざったヘイズリキッド等は決して使用しないでください。

ヘイズリキッドをタンクに注入後、すぐにタンクとヘイズリキッドのボトルの蓋を締めるようにしてください。本体内部ヒーター部品等に混入物などが堆積しないよう、使用時間 40 時間毎、または長期間使用しない場合など保管の際には、洗浄剤（市販の蒸留水。薬局等で入手可能）をタンクに入れ内部洗浄を行う必要があります。

### 洗浄方法

1. タンクを空にした上、上記の洗浄剤をタンクに注入して本体の電源をオンにしてください。本体がウォームアップを開始します。

2. タンク内の洗浄剤が少なくなるまで本体を換気の良い場所で動作させてください。この際、タンクが空にならないようにご注意ください。

3. これにて洗浄作業は完了です。ヘイズリキッドを再度注入し、本体を少しの間動作させてください。これによりポンプ、ヒーター内に残っている洗浄剤を出力させる事ができます。

※絶対にタンクが空の状態ではイズマシンを動作させないでください。

長期間本体を使用しない場合は、ヘイズリキッドを抜き出し、タンクを空にして、保管してください。

## コントロールパネル

### メニュー

メニューボタンにより、各種ファンクションの設定を行います

### インターバル設定

タイマーモードで UP/DOWN ボタンによりインターバルを設定します。5 ~ 200 秒でヘイズの出る間隔を設定します。

### デュレーション設定

タイマーモードで UP/DOWN ボタンによりデュレーションを設定します。5 ~ 200 秒でヘイズの出る継続時間を設定します。

### DMX512 アドレス

DMX アドレスを設定するには DMX モードで、UP/DOWN ボタンによりアドレスを設定します。(001 ~ 512)

### ワイヤレスオン

ワイヤレスシステムを設定するには [UP/DOWN] ボタンを押し、ON/OFF を表示。[Ready to Haze]、[W] が表示されたらアクティベートされます。

### クイックスタート

クイックスタート機能を設定します。(LCD/W-1/DMX) 一度クイックスタート機能がオンになって、タイマーまたは電源オフで終了連続出力モードで出力を直接再投入後に再開されます。ユニットは、出力モードで電源がオフでないときに液晶画面の "Ready to Haze" 表示されます。

## リモートコントロール

### HC1 有線コントローラー (オプション)

・ 10m の有線コントローラー 1/4" ステレオプラグ操作

・ 赤いボタン コントロール ON/OFF

赤いボタンを押すことで、アクティベートされ、使用準備ができます。HC-1 がオンになっている時に赤のインジケータライトが点灯します。

・ 緑のボタン ヘイズ

緑のボタンを押し続けるとヘイズが出力されます。離すと止まります。

・ 黄色のボタン タイマー ON/OFF

・ ノブ / デュレーション / インターバル

黄色のボタンを押すとタイマー機能により、出力と間隔を設定することができます。コントロールノブにより、インターバルを 10~200 秒の間で設定、出力時間を 5~100 秒で設定します。



## ▶ ワイヤレスリモートコントロール

### W-1 トランスミッター

トランスミッターにより、最大 50 メートルの距離から無線を介してヘイズをコントロールすることができます。

トランスミッターは hz350 と任意の受信機に互換性があり、並行してマシンの無制限の数を制御することができます。

ボタン A を押すと、ヘイズを出力します。

コントロール中は、送信機の LED が点灯します。

ヘイズ出力を停止するには、ボタン B を押ししてください。

### レシーバー

レシーバー hz-350 に内蔵されています。取り外さないでください。レシーバーは、マシンに登録されている 5 までの異なる送信機に応答します。付属送信機は、出荷前にマシンに登録されている。それが直接、任意のスタートアップ設定外で動作させることができます。

### トランスミッターの電池

トランスミッターの出力範囲が減少している場合、電池の消耗が考えられます。新しい電池に交換する必要があります。ハウジングカバーを外して使用済みの電池を取り外します。新しい 12V 電池を挿入し、ハウジングカバーを取り付けます。

### トランスミッターの登録

電源投入後、液晶画面には、"ワイヤレス設定" がオンになった後、順次、"バージョン 1.0""antari hz350" が表示されます。

トランスミッターの A ボタンを押すとワイヤレス設定が完了します。登録には 15 秒程度かかることがあります。

登録が完了すると、液晶画面が点滅し、ビーブ音がします。液晶画面は、最終的に無線設定が表示されます。[OK] をクリックします。一度につき 15 秒で終了し、最大 5 機のトランスミッターを一台のマシンに登録することができます。

## ▶ DMX コントロール

HZ350 は LCD パネルより DMX コントロールに対応していません。1 チャンネル (0-255) を ON/OFF に使用しています。DMX コントローラーや、DMX コントロールソフトウェアからもコントロールすることができます。

### Channel A



11-255=ON

0-10=OFF

チャンネル A の値が 0-10 の場合は OFF

チャンネル A の値が 11-255 の場合は ON です

### ※ご注意

DMX ケーブルが接続されている時、LCD コントロールパネル、ワイヤレスコントローラー、及び有線コントローラーは使用することができません。

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-1-24